

児童発達支援センター きらり 支援プログラム

営業時間	9 : 30 ~ 17 : 00	送迎実施の有無	あり
法人理念	共に支え 共に生きる		
支援方針	①発達心配などで困っているお子様に対して通所による子育て支援を行ないます。 ②一人ひとりに合った療育を丁寧に行います。 ③お子様の歩みを保護者と一緒に寄り添い支援をします。 ④自立を基本におき、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活に置いての適応訓練を行います。		
支援内容			
対象児	1	2	3
項目	未満児・年少	年中	年長
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフによる日常の健康状態のチェック、その他日常生活の援助、排尿・排便コントロールを実施し、トイレで排泄の経験や排泄後の処理の仕方、排泄時のマナー等個別的関わりの中で排泄習慣を身につけ、自立に向けた支援を行います。 ・持ち物の整理整頓や、荷物の出し入れが出来る様に動作の習得につなげる支援を行ないます。 ・テーブルを拭いたり、お盆でコップやお茶を運べるように自立に向けた支援を行ないます。 ・個人の発達段階に合った介入を必要に応じて行い、成長発達を促す支援を行ないます。 ・衣類の着脱の練習を行いスモールステップで着衣や着脱の手順、身なり、整理等習得できるように支援を行ないます。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・運動遊びにより姿勢保持や上肢・下肢の身体の動かし方を促し、筋力の維持強化を行います。 ・大型遊具を通して視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に発揮できるプログラムを取り組みます。 ・前庭覚、固有覚、触覚の感覚刺激を促し身体図式を明確にするプログラムを取り組みます。 ・個人の発達段階や感覚の特性に配慮した支援を行ない成長発達を促します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の発達段階にあった視覚情報の提示と構造化等環境調整により適切な行動の習得に向けた支援を行ないます。 ・当日の日付、曜日、カレンダーにシール貼りを通して概念の習得や認知教材を活用し数量、形の大小、色の違い等取り組み具体的な働きかけを日常の中で行っていきます。 ・視覚・聴覚・触覚の感覚を活用し認知機能の発達を促し制作活動を通して作品を作り上げる喜びや達成感を味わう支援を行ないます。 ・ベルや、タイマーの音、タイムタイマーを用いて活動の切り替えを視覚と聴覚にて促していきます。 ・1年を通して季節に合った行事を体験する事により季節感や時間の流れを感じ取る事のできるプログラムに取り組みます。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・要求カードを用いて自己表現が他者に伝わる喜びを知り、やり取りで意思疎通を体験しコミュニケーション力を高める支援を行ないます。 ・個人の発達段階に応じた言葉かけ（指差し・サイン）や文字・絵・マッチング等を用いて、自分の考えを伝える等言語を受容し表出する支援、意志の伝達出来る機会を設けるプログラムに取り組みます。 ・楽しかった事を発表する場面を提供し、話す力、聞く力を養う支援に取り組みます。 	
	人間関係・ 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルスキルトレーニングやコミック会話等を通してルールやマナーに関する知識や社会生活に必要なスキルを身につける支援を行ないます。 ・少人数でゲームを通して順番やルールを覚えたり、気持ちや感情の調整が出来るようになる為の支援や他人と遊べる支援を行います。 ・一人遊びから並行遊び、職員が介入して連動的な遊びの育ちを促し、共同遊びを通して自己管理や他者理解、自己決定力を養い集団活動に参加出来る支援を行ないます。 ・事業所スタッフと関わり人間関係を構築し継続的に関わる事により信頼関係を継続して安心感を得る取り組みを行います。 	
地域支援・地域連携 <small>(地域交流・園外活動)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・支援を必要とする利用児が地域で適切な支援を受けられるよう関係機関との連携や地域全体の子育て支援力を高め、ネットワークの構築に努めていきます。 ・支援を利用する個々の課題などを自立支援会議で検討する等、地域全体の課題として取り組んでいくよう働きかけていきます。 		
移行支援	障がいの有無にかかわらず、全ての子供が共に成長できるよう障がいのある子どもに対し移行支援を行ない可能な限り地域の保育・教育などの支援を受けられるようにしていきます。また、同年代の子どもとの仲間作りを図っていける為の支援を行なっていきます。（移行先の保育所等との連携と支援、同年代の子どもとの仲間作り、家族への情報提供や移行先での環境調整等）		
家族支援	家族が安心して子育てを行う事が出来るよう、様々な家族の負担を軽減し物理的・心理的支援を行ないます。（病院受診同行や就学に向けた学校見学・放課後等デイサービス事業所への同行等） 障害のある子どもを育てる家族に対して障がいの特性の理解や配慮を行い、子供の育ちや暮らしを安定させることを基本とし保護者に寄り添いながら保護者支援を行なっていきます。（ペアレントトレーニングの研修開催等）		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内外の研修への参加 ・職員の各種勉強会や研修への参加 ・児発管など資格取得の支援有等参加し、自己研鑽に励んでいます。 また、支援者支援についての助言も行っております。		
主な行事等	地域支援の一環で夏祭り、クリスマス会、同法人内の放デイとの交流会・体験会、年長児就学プログラム、ひな祭り、お別れ会等行事の中で約束やルールを学び社会的コミュニケーションを身につける為の支援を行ないます。		